



平成 18 年 11 月 9 日

各 位

会社名 住友化学株式会社
代表者名 社長 米倉 弘昌
コード番号 4005
上場取引所 東証・大証第1部
問合せ先 執行役員経理室部長 原 誠
(TEL. 03-5543-5161)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 15 日の決算発表時に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期連結業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,770,000	150,000	80,000
今回修正予想 (B)	1,785,000	150,000	91,000
増減額 (B - A)	15,000	-	11,000
増減率 (%)	0.8%	-	13.8%
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期)	1,556,606	141,127	90,665

(注) 営業利益 前回発表予想 145,000 百万円 今回修正予想 145,000 百万円

2. 平成 19 年 3 月期単独業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	845,000	64,000	53,000
今回修正予想 (B)	880,000	69,000	78,000
増減額 (B - A)	35,000	5,000	25,000
増減率 (%)	4.1%	7.8%	47.2%
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期)	755,037	62,159	50,956

(注) 営業利益 前回発表予想 43,000 百万円 今回修正予想 48,000 百万円

3. 修正の理由

連結業績につきましては、当初予想に比べ、アルミニウムの市況が上昇するほか、為替相場が円安に推移する見通しであるため、当社の売上高の増加および営業利益の増益が見込まれますが、情報電子化学関連の連結子会社において売上高および営業利益が減少する見通しです。特別損益はグラクソ・スミスクライン株式の売却等により改善する見込みです。その結果、売上高は 150 億円、連結純利益は 110 億円それぞれ上方修正致します。

単独業績につきましては、主として、売上高の増加に伴う営業利益の増益、グラクソ・スミスクライン株式の売却等による特別損益の改善により、当初予想に比べ、増収増益となる見込みです。

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上